

暮らし・福祉・子育て・教育・環境等を予算の主役に 市民の立場で、その願いに応える 2024 年度予算編成を



8月25日、日本共産党熊本市議団と熊本地区委員会、2024年度の熊本市予算編成への要望を提出しました。

13項目の重点要望と、物価高騰対策、新型コロナ対策、医療・福祉、教育・子育て、環境、ジェンダー平等、若者応援、経済活性化、まちづくり、防災、平和、職員の処遇改善の12分野の要望と併せ、全体で185項目を要望しました。



市長「暮らしが守れるように頑張りたい」とコメント

共産党市議団・地区委員会から、以下の意見を述べました。

- ・市役所建替えは市民合意の形成を重視してほしい、そのためにも校区単位の丁寧な説明会・意見聴取の場を開くこと
- ・子育て支援を重視して学校給食無償化・子ども医療費の完全無料化を実施すること
- ・大型ハコモノよりも身近な公共施設・学校等の修繕、学校の断熱化などを地元発注の事

業としてやってほしい

- ・国民健康保険の一般会計繰り入れを増やし、保険料の負担軽減を実施してほしい

市長は、「物価高騰、猛暑、気候変動などの課題がある。暮らしが守れるよう頑張っていきたい。市民の意見を聞きながらすすめたい。TSMCでは心配なことも聞いており、科学的に説明したい」とコメントしました。

＜重点要望＞ (*要望書全文は、市議団 HP でご覧ください)

- 1、 TSMC 熊本進出に伴う地下水の枯渇・汚染対策の実施、熊本市も自治体として TSMC との量質両面の保全協定を結ぶ
- 2、 市役所建替えは市民の声をよく聞き、市民合意なく建替えはしない
- 3、 消費税 5%への引き下げ・インボイス制度中止を国へ求めるとともに、熊本市独自には物価高騰への直接的な支援を実施する
- 4、 国保のマイナ保険証移行中止、現行保険証の存続を国へ求める
- 5、 高齢者の補聴器購入と聴覚検査への助成実施する
- 6、 障がい者のおでかけ IC カードは、無料パス券を復活する
- 7、 高齢者・低所得世帯へ、エアコン購入・設置費・電気代補助を行う
- 8、 子ども医療費助成制度は、高校 3 年生まで完全無料で実施する
- 9、 教職員の不足をすみやかに解消する
- 10、 小中学校の給食費無償化を実施する
- 11、 給付型奨学金制度を創設し、安心して学べる環境整備に努める
- 12、 市役所の非正規雇用を減らし、男女間の賃金格差をなくす
- 13、 健軍・北熊本自衛隊の指令部地下化中止、基地・弾薬庫撤去を国へ求める

上野みえこ議員の一般質問ごあんない

日時:9月7日(木)

午前 11 時 10 分～12 時 10 分 (60 分)

場所:市役所議会棟 5 階・本会議場

*どなたでも傍聴できます。

*インターネットでの同時中継は、[熊本市議会 HP](#) で

【質問項目】

- ・暑さ対策
- ・医療問題 (マイナ保険証、子ども医療費助成)
- ・有機農業推進と学校給食
- ・教育問題 (教員不足 他)
- ・TSMC 熊本進出と地下水
- ・庁舎建替え問題

日本共産党
熊本市議会だより

NO. 1336
2023年9月3日号
電話 328-2656
FAX 359-5047



熊本市中央区手取本町 1-1 メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
発行: 日本共産党熊本市議団 HP: [共産党 熊本市議団](#)



上野みえこ
(中央区)



いせり栄次
(東区)

2023年9月議会に提案された補正予算の主な内容

9月4日から9月定例議会が始まります。今回提案されている補正予算の総額は、17億5300万円です。これまで、多くを占めていたコロナ関連分の補正予算が5類移行に伴い大幅に減少しています。

今回の補正で特徴的なものは、TSMC進出に伴う関連予算が目立つことです。

【主な補正予算】

(物価コロナ関連分)

感染防止対策経費(介護施設等) 1億7400万円

介護施設等における感染防止対策のための簡易陰圧装置の設置(20施設、77台分、一台4万71万円)や家族面会室の整備に

る支援に要する経費(2施設、1施設当たり382万円)。設置される施設は明らかにされていません。

旅行者誘客・滞在促進事業

2600万円

観光需要の早期回復に向けた台湾からの観光・MICE誘致の促進に要する経費。街中おもてなしイベント500万円。

ミス誘致、プロモーション、インセンティブツアー(5000円×990名)ウェルカムクーポン1200万円など

学校教育活動体制整備経費

1億9620万円

各学校における感染予防のための備品等の購入に要する経費。感染防止のための消毒液、空気乾燥機、網戸の設置など。



【その他の補正・主なもの】

- 「世界津波の日」2024高校生サミット開催事業(2400万円)
(実行委員の旅費負担金など)
- 台湾との交流促進経費(657万円)
(台湾との交流促進に要する経費 政策局6名、議会局7名の旅費等)
- 社会保障・税番号制度システム対応経費(3696万円)
(産前産後期間における国民健康保険料免除制度に伴うシステム改修経費)
- 老人福祉施設整備費助成(1億2750万円)
(老人福祉施設等の整備に対する支援)
- 高齢者施設等防災機能強化支援事業(1529万円)
(高齢者施設等の非常用自家発電等の整備に要する支援)
- 市町村こども計画策定関連経費(720万円)
(こども基本法に基づく「熊本市こども計画(仮称)」策定に向けた調査経費)
- 半導体関連企業誘致強化事業(122万円)
(半導体関連企業の立地促進のための誘致経費、経済局3人分の旅費等)
- 地域スタートアップ等支援事業(300万円)
(起業家等の海外派遣セミナー開催に要する経費、熊本～東京までの運賃15人分など)
- 熊本市宿泊税検討委員会経費(45万円)
(熊本市宿泊税検討委員会の設置に関する経費)
- 熊本ボルターズと連携したスポーツ振興事業(1250万円)
(企業版ふるさと納税活用したホームゲーム開催に関する経費)
- 農地等災害復旧経費(1億9020万円)
(豪雨被災の農地・農業用施設の災害復旧工事の経費)
- 土木施設災害復旧経費(2億7910万円)
(豪雨により被災した土木施設の災害復旧に要する経費)
- 半導体関連進出企業に係る都市環境等調査経費(125万円)
(半導体関連企業の熊本進出を踏まえた交通・住宅・環境保全等の調査、5名の交通費等)
- 街路樹・公園樹木等緊急対策事業(3億2800万円)
(街路樹・公園等の市有施設における樹木の緊急総点検の費用)
- いじめ・不登校対策経費(302万円)
(ICT等の先端技術を活用した不登校対策のロボット購入費等)